

# お悩みあれこれガイド 取扱説明書



## あれこれガイドとは

さまざまな生活課題に対する相談機関や窓口を**制度の枠や年齢にとらわれず**簡潔にまとめたガイドです。個別の支援の検討を通じ、本人が必要とする情報はなにか、それをどう届けるか、地域の方々や地域ケアプラザをはじめとした支援機関と検討を重ねて作成しました。

本人の状況に応じた**チーム支援**を行っていくため、**支援者の方々の手を通じて配付**してください。

## ガイドのねらい

- ・起こりえる生活課題に対する予防、早期相談へのきっかけを作る
- ・生活課題に直面した際、適切な支援機関へ相談ができる
- ・支援者を通じて本人に制度・社会資源の情報を伝えることにより、配架のみでは期待できなかった**「適切な支援機関に着実につながるネットワーク」**を作る

## ガイド活用のポイント

**相談シート** (p.26) 本人の困りごとと支援機関の見立てをまとめるためのページです。

使用例：一緒に記入をすることで本人の課題を共有し、現状の整理をする。

：相談先を案内する際は関係機関に連絡し情報共有。チーム支援につなげていく。

### ポイント

このシートは相談者をつなげる道具ではなく、**支援者同士がつながるためのツール**です。本人への支援の厚みが増すだけでなく、**支援者の孤立を防ぐ**ことを期待しています。チーム支援を行っていくためのツールとしてぜひご活用ください。

**相談先一覧** (裏表紙) 使用者自身の身近な連絡先を書き込む欄があります。

使用例：支援者が一緒に記入。切り取り線で切り離し、わかりやすいところに掲示しておく。

### ポイント

本人・支援者にとっての重要な連絡先が一目でわかるようになっています。本人の意思確認が困難な時など、支援者が情報を把握するヒントにしてください。